

# 飛騨山脈魅力発見! コミュニティ通信



## Menu

- 中部山岳国立公園活性化ニュースレター発刊のお知らせ
- 乗鞍岳をより身近に
- 乗鞍岳の秘密あれこれ
- 乗鞍岳の主な歴史
- 飛騨山脈ジオパーク構想コーナー
- 名峰槍穂高誕生物語 トークショー開催!

## 岐阜県中部山岳国立公園活性化ニュースレター発刊のお知らせ

槍・穂高連峰や笠ヶ岳、焼岳、乗鞍岳など、国内外の多くの人々を魅了する岐阜県エリアの中部山岳国立公園。周辺地域には、日本を代表する温泉地である奥飛騨温泉郷や地形地質を活かした観光施設、登山、スキーなどのアクティビティなど、楽しみ方はもりだくさん。

このたび、岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会では、公園内や周辺地域の魅力を、地域のみならずと一緒に学び、共有することで、持続可能な地域づくりを目指す一環として、手作りのニュースレターを発刊しました。皆様からのご意見、ご感想お待ちしております。

## 乗鞍岳をより身近に

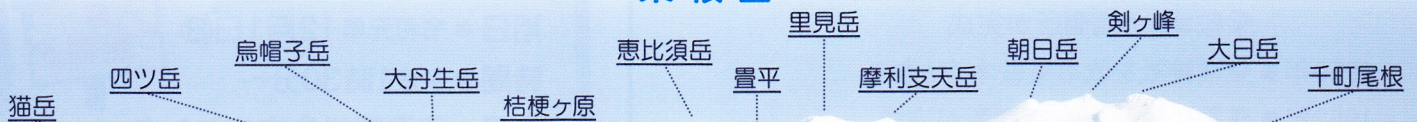
徐々に冬の装いを始めた「乗鞍岳」。10月31日をもって今シーズンの乗鞍スカイラインの開通も終わり、冬の季節を迎えました。

さて、いつも私たちを見守ってくれている「乗鞍岳」ですが、みなさんはいったいどの峰が「乗鞍岳」なのかご存じですか？ そう、みなさんご存じのとおり「乗鞍岳」という峰はありません。

乗鞍岳は、最高峰である剣ヶ峰(標高3,026m)を含

む23の峰、7つの池、8つの平原があり、南北約15km、東西約30kmという広大な山体をもつ山の総称のことです。乗鞍岳は、乗鞍スカイラインで手軽に訪れることができる観光地というイメージをお持ちの方も多いかと思いますが、実は、遠い遠い昔から様々な歴史が練り広げられた特徴的な山です。地形や地質における日本一や日本で初めてといった魅力もたくさんあります。もっと乗鞍岳について学んでみませんか？

## 乗鞍岳



## ▲▲▲ 乗鞍岳の秘密 あれこれ ▲▲▲

乗鞍岳のプレミアムな魅力や特徴！ あなたはいくつ知っていますか？

- 日本百名山の一つ
- 日本で19番目に高い山
- わずか90分で3,026m
- 日本一標高の高いバス停
- 日本一標高の高い道路(乗鞍スカイライン)
- 日本で初めて構造土が発見される



- 本州を太平洋側と日本海側に分ける分水界上の最高峰
  - 権現池は日本で二番目に高い場所にある湖沼
  - 東京大学宇宙線研究所に代表される科学の山
  - 鉄人28号の生誕地!!
  - 特別天然記念物「ライチョウ」の生息地
  - 日本にある111の活火山のひとつ
- …などなど

# 乗鞍岳の主な歴史



- 807年 ● 坂上田村麻呂将軍、乗鞍に登り大願成就を祈願
- 871年 ● 愛宝山(乗鞍岳)に紫雲がかかったと朝廷に報告
- 1688年 ● 円空上人が千体の円空仏を大丹生池へ沈め祈願
- 1825年 ● 木喰上人が岩井谷より乗鞍岳へ登る

## ●明治時代

- 1877年 ● ウィリアム・ゴランドが乗鞍岳へ登る
- 1892年 ● ウォルター・ウェストンが乗鞍岳へ登る
- 1902年 ● 奥の院(大日岳)に乗鞍岳鞍嶺神社遥拝所新築

## ●大正時代

- 1914年 ● 板殿仙人が乗鞍岳山頂籠堂を改築
- 1920年 ● 亀ヶ池のほとりで日本で初めて構造土発見
- 1922年 ● 丹生川村青年団乗鞍登山道開発着手
- 1923年 ● 雷鳥が特別天然記念物に指定
- 1924年 ● 丹生川村青年団により乗鞍登山道完成  
高山測候所が乗鞍気象観測所を設置

## ●昭和時代

- 1928年 ● 乗鞍本宮と岩井谷沢上の伊太祁曾神社が合祀し  
乗鞍神社に改称
- 1934年 ● 乗鞍岳が中部山岳国立公園に指定
- 1941年 ● 乗鞍岳軍用道路の建設が開始
- 1942年 ● 乗鞍航空実験所が完成
- 1948年 ● 軍用道路が県道に編入され始めてバスが登る
- 1949年 ● 濃飛乗合自動車に乗鞍登山バスの運行を開始  
乗鞍コロナ観測所が完成
- 1950年 ● 乗鞍神社を改め乗鞍本宮となる
- 1952年 ● 畳平に乗鞍本宮遥拝所が完成
- 1953年 ● 東京大学宇宙線観測所完成
- 1958年 ● 畳平に臨時電話開設
- 1968年 ● 乗鞍山頂簡易郵便局が開設
- 1969年 ● 岐阜県による乗鞍スカイライン建設開始
- 1973年 ● 乗鞍スカイラインが完成し7月1日オープン
- 1978年 ● 平湯トンネル開通
- 1986年 ● 夫婦松駐車場完成

## ●平成時代

- 1997年 ● 安房トンネル開通
- 2003年 ● 乗鞍スカイラインマイカー規制開始

# 飛騨山脈ジオパーク構想

## 『ジオパーク』は住み続けられる 地域づくりのキーワード

私たちが暮らすこの大地は、飛騨山脈の歴史そのもの。遠い昔からこの地で生活を営み、文化や産業を築き、時に災害と戦いながら長い歴史を積み上げてきました。

飛騨山脈ジオパーク構想は、私たちの生活の礎となるこの大地や自然を守りながら、飛騨山脈の成り立ちと私たちの生活のつながりを楽しく学び、さらにはツアーやイベントを通じて多くの皆さんと交流を深め、誇りの持てる元気な地域づくりを目指す取り組みです。

ご興味のある方は下記までお問合せ下さい。

## 飛騨山脈ジオパーク推進協議会

住所 高山市奥飛騨温泉郷村上1689-3  
TEL & FAX 0578-84-0038  
E-mail ● info@hidageo.com

## 名峰槍穂高誕生物語

### トークショー開催!

期日 ● 令和元年 12月1日(日)

時間 ● 午後1時30分～

会場 ● 奥飛騨総合文化センター



飛騨山脈地質研究の第一人者である信州大学名誉教授の原山智さんと、世界各地の山々の魅力や素晴らしさを発信する山岳ライターの小林千穂さんによるスペシャルトークショー

